

差出人: miru webmaster <webmaster@iru-miru.com>
送信日時: 2018年9月5日水曜日 6:49
宛先: info@iruniv.net
CC: info@iruniv.net
件名: MIRU MORNING EXPRESS現地9月4日 (<https://www.iru-miru.com/>) ニッケル8
か月来の安値、銅、亜鉛、鉛も2%以上下落
添付ファイル: miru_express20180904.pdf

ニッケル8 か月来の安値、銅、亜鉛、鉛も 2%以上下落

現地4日のLME相場は、米ドル高に圧迫され続けるなか、ニッケルは2.5%下落し1月来の安値を付け、銅、亜鉛、鉛も急落した。

銅3Mは2.6%切り下がり6,000ドル支持線を下回り続け2017年6月以来の最安値となった。

リスクオフ・センチメントの広がりでもコモディティ投資が減退するなか、新興国通貨不安と貿易紛争の再燃が一層の下振れ圧力をメタル相場に加えており、ドル急騰に対し株価も低迷を続けている。

期待外れの欧州PMIがIHSMakitから報告され、Caxinが8月の予想を下回る中国PMIを発表、米国と主要国との貿易紛争が製造業の足元を掘り下げているとの懸念が広がり、投資家はますますリスクオフの姿勢を強めている、当日の人民元急落もコモディティ価格に下振れ圧力となり銅価格は弱含んだ、とのアナリスト筋観測。

銅3Mは前日比152ドル安、5,815ドルで引けた。

供給不足と継続的在庫減少という強気なファンダメンタルにも拘らず、週明け上昇の後亜鉛と鉛は連れて2%以上下落した。

亜鉛3Mは前日比47ドル安、2,416ドルが終値。

鉛3Mは同じく44.5ドル安、2,076.5ドルで引けた。

ニッケル価格も、1月以来35%LME在庫が減少したが、先週から8%以上下落し、1,000ドル以上の下げ幅となった。米中の貿易摩擦懸念の高まりに最も影響を受けている。

3Mは前日比320ドル安、12,470ドルが終値。

一方では、米国の製造データは好調を伝えて、一時的な製造業活動の上振れを示しているが、同国による輸入関税の賦課は経済成長への脅威であることに変わりない。

アルミ3Mも直近の支持線を割り込んで取引され、前日比35ドル安、2,062ドルで引けた。

LME 在庫は前日比 1,600 トン減少、106 万 7075 トン。Singa-pore と Bilbao で 6,425 トンの新規キャンセルワラント発生。

NY 貴金属はドル高で軒並み下落。金は反落、銀続落。PGM 系は Pd 反落 Pt 続落で引けた。

NY 原油は、ハリケーンの影響巡って値動き大きかったが、先週末比 0.07 ドル小反発の 69.87 ドルで引けた。

4 日の NY ダウは、通商政策の先行き警戒から 3 日続落。先週末比 12.34 ドル安の 2 万 5952.48 ドルで大引け。ナイキなど輸出関連株の一部に売りが入った。

4 日の日経平均は台風 21 号警戒で買い手控えから 3 日小幅続落。前日比 10 円 48 銭安の 2 万 2696 円 90 銭で大引け。

4 日のロンドン外為では、対ドル円相場は続落。前日比 30 銭円安ドル高の 1 ドル=111 円 30-40 銭。(現地 16:00 時点比較) 主要通貨に対してドル高となっている。

◆◇----- * MIRU NEWS & REPORT * -----◇◆

IRuniverse 株式会社

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町 3-3-7 浅田共同ビル 4 階

TEL: 03-5847-6015 FAX: 03-5847-6016

URL: <http://www.iru-miru.com/>

◆◇-----◇◆